

「ポスト3.11」震災後の“ソーシャル化するマーケティング”における新たな指針を提示
『統合知』(著者:インテグレートCOO 山田まさる)・講談社より1月31日(火)刊行
競争、優劣至上主義から、人知をインテグレート(統合)したマーケティングコミュニケーションへ

IMC(統合型マーケティングコミュニケーション)を専門的に実践しているプランニング・ブティックを率いる山田まさる(株式会社インテグレート COO)の2冊目となる著書、『統合知-“ややこしい問題”を解決するためのコミュニケーション』が1月31日に講談社より発刊の運びとなりました。

被災地支援、空調節電、節電レシピ、風評被害対策...。東日本大震災から約1年、未曾有の出来事の後、「社会的問題(ソーシャル・イシュー)」の潮流が強まるとともに、“コース(大義のある)マーケティング”、“エシカル(道徳的)消費”などマーケティング・テーマも社会化し、企業の取り組みに大きな変化がおきました。

他方、ソーシャル・メディアの急速な普及もあり、メディアも大変革の時を迎えています。今、マーケティングコミュニケーションがあらゆる意味でソーシャル化しています。これらの変化に伴い、既存の方法論では対処できない複雑多様な問題=“ややこしい問題”が続出しています。

はたして、社会の転換期における新たな解決策はないのでしょうか？

本書において、著者はまず、今までの競争との比較競争、相対的価値の追求ではなく、<顧客の課題解決>さらに<社会の課題解決>への貢献を目指した本質的価値追求へのシフト・チェンジの必要性を説いています。

その上で、著者が見出した解決策は、「統合知」。人間の知恵やアイデアを集積することで、その知恵が関与者をまとめ、メディアを統合するための戦略の核になると提唱。そして、知識を統合して、人を動かしていく「コミュニケーション・リーダーシップ」の重要性を指摘しています。

真の競争優位を確立するために、これまでの比較競争、優劣至上主義から、人知をインテグレート(統合)したマーケティングコミュニケーションへ。時代の節目に生まれた新たなソリューション、その詳細を豊富なケーススタディーとともに解説していきます。



タイトル : 「統合知-“ややこしい問題”を解決するためのコミュニケーション」
著者 : 山田まさる(株式会社インテグレート COO)
発行 : 講談社
価格 : 本体 1,500 円(税別)
発行日 : 2012年1月31日
判型 : 四六版 ソフトカバー
ページ数: 248 ページ
ISBN978-4-06-295073-2

本件に関するお問い合わせ先
(株)インテグレート 担当:熊谷・小暮
電話:03-5771-5514 FAX:03-5771-5524

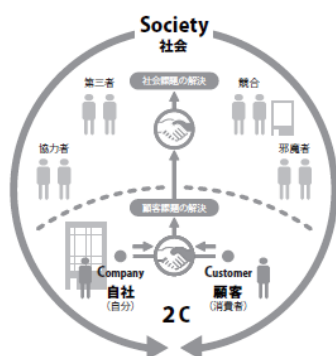
< 参考 >

タイトル: 「統合知- “ややこしい問題”を解決するためのコミュニケーション」

本書の内容

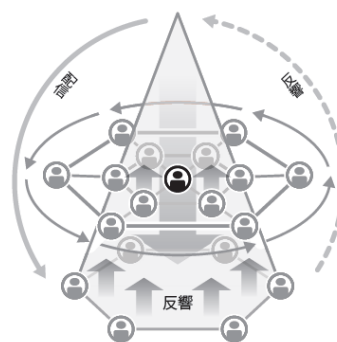
- 序章 難問解決への挑戦
- 第1章 今なぜ、問題が“ややこしく”なっているのか？
- 第2章 ソーシャライズ！2つの文脈が重なる場所
- 第3章 難問解決コミュニケーションの要件定義
- 第4章 『統合知』の実践 / 奮闘編
- 第5章 『統合知』の実践 / 展望編
- 終章 統合知 / 難問解決への取り組みがもたらす力

< 本書で提案している新しいコミュニケーション概念モデル >



2C(=Company/自社、Customer/顧客)
+ S(Society/社会)発想

3C (Company/自社、Customer/顧客、Competitor/競合)
の「比較競争」の視点ではなく、“顧客”と“社会”、この
2つの課題解決の関連性や、解決のための手順の優先順位
を考えながら、自社の抱える問題を見極めていく。



統合型コミュニケーションの実践

ネットワーク型コミュニケーションとヒエラルキー型コ
ミュニケーションの組み合わせ。フラットな人間関係、ソ
ーシャル・コミュニケーションの広がり、縦型のマス・
コミュニケーションで世の中へ波及させる。

本書より抜粋

著者プロフィール

山田 まさる

株式会社インテグレート COO

株式会社コムデックス 代表取締役社長

1965年 大阪府生まれ。1988年 早稲田大学第一文学部卒業。1992年 株式会社コムデックス入社。1997年 常務取締役、2002年 取締役副社長就任。2003年 藤田康人(現・株式会社インテグレートCEO)とB2B2C戦略の立案に着手。2005年 食物繊維の新コンセプト「ファイバー・デトックス」を仕掛け、第2次ファイバー・ブームを巻き起こした。同キャンペーンは、日本パブリックリレーションズ協会が主催するPRアワードグランプリ・キャンペーン部門賞を受賞。2007年5月、IMC(Integrated Marketing Communication)を実践する日本初のプランニング・ブティックとして、株式会社インテグレートを設立、COOに就任。2008年 株式会社コムデックス 代表取締役社長に就任。同年「魚鱗解」啓発活動にてPRアワードグランプリ・日常広報部門最優秀賞受賞。著書に「脱広告・超PR」(ダイヤモンド社)がある。

<http://www.itgr.co.jp/yamada.blog/>

<http://twitter.com/yamadamasaru>



株式会社インテグレート会社概要

社名:株式会社インテグレート

代表者:藤田 康人(代表取締役 CEO)

所在地:東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-20-1

設立:2007年5月1日

資本金:900万円

<http://www.itgr.co.jp/>

IMC(統合型マーケティングコミュニケーション)プランニングを専門的に実践しているプランニング・ブティック。PR会社を傘下におき、ビジネスコンサルティング機能と情報クリエイティブ機能を有して、従来の戦略コンサルティング会社、広告代理店、PR会社ともまったく違った新しい業態を創り出している。販売や集客、商品企画などマーケティング領域に特化し、調査分析に基づいた事業シナリオ設計から、PR・AD・SP・WEBなどまで、トータルにプランニングから実践までワンストップでサービスを提供している。

本件に関するお問い合わせ先
(株)インテグレート 担当:熊谷・小暮
電話:03-5771-5514 FAX:03-5771-5524